

# オスプレイが ヘリが 部品が 空から落ちてくる↓

## これが沖縄の現実です

新米軍基地はいらない  
普天間基地は撤去を

### 沖縄の人々とともに声を

新春早々、沖縄で米軍普天間基地所属のヘリの墜落が相次いでいます。1月6日にはうるま市伊計島の砂浜に、8日には読谷村のリゾートホテル近くに。いずれも一步間違えば大惨事になるところでした。昨年12月には、普天間基地周辺の保育園や小学校に、米軍ヘリの部品が落下する事故が相次ぎました。もう普天間基地と県民が共存できないのは明らかです。

一昨年12月には、沖縄・名護市安部の沿岸にオスプレイが墜落。昨年10月10日には、東村高江の牧草地にヘリが墜落。普天間基地所属機の事故・墜落は1972年（本土復帰）後だけで約130件にのぼります。米軍基地の飛行停止、普天間基地の即時閉鎖・撤去は、住民として当然の要求です。



### 「陸にも海にも基地はつくらせない」先頭に立つ稲嶺市長

ところが安倍政権は、「新基地を造らなければ普天間基地を使い続ける」と言って市民の命を人質にとり、名護市辺野古の海を埋め立て、新基地を押しつけようとしています。これに対し名護市民や県民は、「100年、200年先も基地の苦しみを強いるのか」と、市長・知事を先頭に反対しています。民意を無視した安倍政権の基地建設強行は、民主主義の破壊そのものです。県民の願いは、普天間基地の無条件撤去、新基地反対です。

### 2/4 名護市長選挙に全国から応援を

2月4日投開票の名護市長選挙で、市民の命を守るために新基地建設に反対する稲嶺進市長を勝利させ、強権政治にきっぱりNO！の審判を下しましょう。それは、憲法9条を改悪しアメリカと共に「海外で戦争する国」づくりめざす安倍政権への、痛打にもなるものです。全国で支援の輪を広げましょう。

**日本平和委員会**

2018年1月発行  
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです  
<http://j-peace.org/>  
東京都港区芝1-4-9平和会館4階  
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277